

フランスを代表する詩人・劇作家ポール・クローデルが 外交官として日本に赴任中(1921-1927)に書き上げた長大な戯曲『繻子の靴』を、 ポルトガル映画の巨匠マノエル・ド・オリヴェイラが映画化した 上映時間7時間に及ぶ大作。ヴェネチア映画祭特別金獅子賞。

2020年11月22日(日) 有楽町朝日ホール 11月26日(木)-28日(土) アテネ・フランセ文化センター

LE SOULIER DE SATIN de Manoel de Oliveira

マノエル・ド・オリヴェイラ監督の大作、 日本初上映

🗈 東京フィルメックス / アテネ・フランセ文化センター [共催] 朝日新聞社 (11月22日有楽町朝日ホール)

&] アンスティチュ・フランセ日本/ポルトガル大使館/カモンイス言語国際協力機構/シネマテッカ・ポルトゲーザ J] コミュニティンネマセンター/映画美学校 『作品提供』 Le Petit Bureau











